



夏空へ上がる歓声 水しぶき

教室から駆けてきた子どもたちが、威勢よくプールにジャンプ。青空に水しぶきが上がり、校舎に歓声がこだまします。

倉治小学校4年生(90人)の目標は、全員がクロールで25メートルを泳ぐこと。プールの整備も進み、6月にはプールサイドに赤いすべり止めシート(幅1.8メートル)が敷かれました。

「ぼく、泳げるねん」。黒い顔をほころばせながらのVサインが印象的でした。

目次

- 2～4 対談「ボランティア活動」
- 5 ホームヘルパー派遣します
- 6～7 暮らし
交野小に「安全プール」、
市民サービスコーナーご利用を
- 8～9 スナップ
- 10～11 みんなのひろば
- 裏面 交野郷土史かるた

お互いに困ったときに 助け合う ボランティア活動 その支援

ボランティアセンターが誕生して、はや1年が経過しました。

ボランティアセンターは、市内のボランティアのみなさんを支援するとともに、多くの市民に参加していただき、地域社会に福祉の輪を広げようと、保健福祉総合センター（ゆうゆうセンター）内に平成6年4月に設立したもので、当初の登録団体13グループ（160人）も、現在では16グループ（230人）にまで増えています。学生から少しお年をとられた人まで積極的に活動されています。

今回は、住みやすい地域づくりを目標に、全国で助け合いボランティア活動の輪を広げようと奔走しておられる堀田 力さんをお招きし、ボランティア活動とのかかわり、またどのように支援すればいいのかなどについて、北田市長と対談していただきました。

市長 お忙しいところを交野にお越しくださいますありがとうございます。

今日は、ボランティア活動を行政としてどのように支援すればいいのかなど、行政とボランティアのかかわり方について、先生からご意見をおうかがいし、今後の参考にいたしたく考えておりますので、よろしくお願ひします。

交野市は、これまで保健・医療・福祉がそれぞれ異なった施設で事務をしていましたが、市民の利便を考え、平成4年4月に、これら3つの窓口を1つの館にまとめ保健福祉の総合センターをつくりました。この施設は別名「ゆうゆうセンター」と呼んでいます。乳幼児からお年寄りまで幅広く、このセンターを利用されており、まさに世代間の垣根を越えた「ゆとりと遊びの場」となっています。

堀田 受ける側の立場からは、これが医療とか、これが福祉だと分けて窓口に来るわけはありません。役所で一番難点のセクシヨナリズムを克服されたことは素晴らしいことです。

市長 先生が進めておられる「さわやか福祉財団」とは、どのような事業をされているのですか。

堀田 「お互いに困ったときは助け合ひましょう」というボランティアを普及させ、日本中、住みやすい地域にすることが目標です。そのために助け合いのボランティア活動団体を広げています。団体には、働いている人も、学生たちも入れるような組織、例えば企業では週2時間のボランティア有給休暇、学校ではカリキュラムに入れるとか、入試の際に評価するといったシステムで、「みんながやれるようにする」という運動なんです。

これからは、困って助けを必要とする人は圧倒的に高齢者です。特に75歳以上の人には、援助が必要でし、助け合いの中心となるでしょう。

ご夫婦のうち、主として女性の方がひとり残されて、子どもたちも遠くへ行ってしまう。これはさびしいですね。そういう人の家に行って食事や通院・入浴など、生活の援助をお

互いの助け合いでやろうというわけです。そうすると、体を診るといふこと、医療、重い介護などは専門的な技術を持つた人でないとできないし、行政はその部分だけをやればすむことになりません。

高齢者も、体に関する不安がなく、ひとりでさびしい」という老後は暗いですからね。そこで、地域ごとにボランティア組織がきちんと整ってあれば、家族のおられない人も「体は行政、生活と精神面はボランティアで安心」と言った社会になると思っています。

市長 なるほどね。では、ボランティア普及のために具体的に、どのような活動をされておられるのですか。

堀田 まず「団体をつくろう」というリーダーを集めて、全国の主要都市で2泊3日の研修会を開いております。内容は、マニュアルに従い団体のつくり方、人・お金の集め方、帳簿の作り方、行政への交渉の方法などを教えており、1回の定員は50人から60人です。研修後、1年経つと、うち10人くらいが団体をつくっていますから、こうして地域に広がっています。

一方、企業や学校には、働く人・学生たちが、週2時間程度やれるようなシステム、たとえばボランティア時間給制度などを採用してくれるよう働きかけています。食事を作ったりすることは中学生でもできますから、現にしてもらっているところもあります。

もちろん、行政が協力してくれば非常に強力です。

悩みは 考え方のズレ

日本人の甘え構造が原因

市長 市では、平成6年4月に以前からあったボランティア協会を発展させ、社会福祉協議会でボランティアセンターをつくりましたが、日も浅く正直いって少し戸惑いがあるように思います。

また、登録されている人たちの間においても、それぞれみ



堀田さん(左)と対談する市長

さわやか福祉財団理事長、
弁護士

ほった つとむ
堀田 力さん

1934年京都府生まれ。
1958年京都大学法学部卒業
1961年検事任官。

大阪地検特捜部勤務後、
法務省刑事局付検事、在米
大使館1等書記官などを経
て、1976年東京地検特捜部
検事。

ロッキード事件では、ロ
ッキード社・副社長コーチ
ャン氏らの嘱託尋問にあた
り、起訴後6年間公判に専
従、田中角栄元首相らに論
告、求刑を行った。

その後、法務大臣官房人
事課長や最高検察庁検事、
法務大臣官房長などを歴
任。

1991年退職。さわやか法
律事務所、さわやか福祉財
団を開設。

著書に「否認」「再びの
生きがい」「おごるな上
司」「堀田力のボランティ
ア・ガイド」などがある。

堀田 夜起こされ、おしめを
換えなければならぬ。これ
が介護者の一番疲れること
です。助けると言うか、援助を考

市長 過去、ボランティアスクールを開講したところ、数多く
の市民が受講され会場が満席となり、講師もびっくりしてい

活動に参加し 新しい自分を発見

それがボランティアの報酬

なぜ、予算が足りないかと言うと、税金が安いからです。
ヨーロッパでは、もっと高い消費税を取ってやっています。
行政にもつとやれというなら、税金を高くせざるをえないと
いうことを、はつきり言う必要があると思います。

彼らは、行政から「こうやって欲しい」「ここをやってく
れ」と言われるのを嫌がります。「うちは、これだけの予算
で、これだけやれているが、まだ足りない」「そこをやって
くれたら嬉しい」という言い方がいいですね。

ただ、彼らでもやれることを「行政の仕事だ」と言う人が
います。それは日本の甘えの構造で、全部行政がやるとな
ると、たちまち予算が足りなくなります。
私は「クラゲみたいだ」と言うんですが、任せてうまく乗っ
てくれれば大変な力になります。

堀田 ボランティアというのは、自分勝手に「よし、やるぞ」
と意気を感じてやるものですか、それを生かさないとエネ
ルギーも生まれません。しかし、責任を持ってやってくれる
かと言うと、なんの保証もありません。行政から見ると無責
任で気まぐれで、きつちりとしたシステムがない、そのように
感ずるかもしれません。しかし、それがボランティアです。

ました。また、多くの受講者が「このスクールに参加し、私
自身が大変勉強になりました」と話されていました。

堀田 素晴らしいですね。

いろいろな種類のボランティアがありますが、その人に合
わないとだめです。おしめを換えるのに向かない人もおられ
ますし、無理やりやらせたら続きませんからね。その人に向
いていることをしてもらおう。その方が本人だって喜びを感じ
ますね。

ボランティアで大事なことはこれなんです。話をした相手
の人が喜んでくれたとか、自分に相手を喜ばせる力があると
いうことを自覚する。ボランティアの報酬はこれなんです。
一方のホームヘルパーは、プロですから技術を提供してき
つちりとやるのが仕事、だからお金がもらえるのです。これ
を同じように考えられたのじゃあ、もったいない話です。

少ない人数で 広範囲に活動

システムづくりが勝負

市長 この春から、お年寄りを介護されている人たちが集ま
り「介護者の会」が結成されました。

介護をされている人たちは、今は年齢的に若いので続けら
れると思うのですが、心配なのは看護疲れなどで倒れてしま
うことです。それをいかに倒れることなく、長く続けていた
だけるか。また、これについて行政の果たすべき役割は何か。
そのために市長として、ショートステイをさらに一歩前進
させてミドルステイまで考えを進めたいと思っています。そ
れは、介護者のみなさんが健康で長生きしてほしいからです。

堀田 介護というのは、はっ
きり言って肉体労働ですから、
昼夜を問わず続けるとフラフ
ラになってきますからね。

市長 そうなんです。介護さ
れている人の苦勞をお聞きす
ると、何人かごとでないよう
に感ずるのです。

えるならば、チームで24時間活動できる組織をつくり、夜の巡回サービスをしてあげることだと思えます。

ホームヘルパーさんが、家のカギを預かって夜1、2回訪ね、家族を起こさないでおしめを換えて出ていく方法も考えられるのではないのでしょうか。時間はあまりかからないし、少ない人数でたくさんの人を見ることが出来ます。また、家族は夜ぐっすり寝ることができ、疲れが全然違います。

だから本当に家族がやってほしいことを、少ない人数と予算で広範囲に活動できるかの勝負は、このシステムづくりなのです。

訪問看護・指導など

今後より一層充実したものに

市長 市では、現在、ヘルパーさんを各家庭にスポット派遣しております。順次、介護が必要とする時間帯に派遣すると言う、このシステムを強化したいと考えており、先ほど先生がお話しされたように、チームで24時間活動できるような組織がつけられたらいいなあと思っています。

いろいろな意味で、ボランティアさんやヘルパーさんらに協力していただき、現在実施している訪問看護・指導などを、今後より一層充実したものにしていきたいと考えております。

堀田 そうですね。スポット派遣は素晴らしいと思います。ヘルパーさんに関するいくつかの例を見ますと、2時間派遣のうち、専門的な時間はそんなになくて大部分は家事です。1人2時間だと、8時間で4人しか回れませんから、生活面をボランティアに任せることにすれば、ヘルパーさんの体の面だけなら1人15分ぐらいですむし、診ることのできる人数がぐんと増えますよ。

市長 市では、ホームヘルパー養成講座も開講しており、基本から学習してもらっています。終了後は、登録ヘルパーとしてスポット派遣に協力してもらっています。また、先ほど話をいたしましたボランティアスクールでも、活動

そのものを十分知ってもらおうと講座の中に一部取り入れております。

堀田 いいことですね。ボランティアは、大体家事ですから家庭の主婦は技術的なことは、そういらないでしょう。そこで、男性ボランティアをどう育てるかです。

男性にボランティアスクールへ積極的に参加してもらい、企業や学校などでも家事ができるように、またおフロの介助は素人では無理ですから、それができるぐらいまで研修に入れてはどうでしょう。

市で雇うヘルパーには、高度な技術を付けさせ、看護婦の代わりをやってもらえるぐらいのレベルにすることが必要です。

行政と市民のアイデアを結合

まちづくり「知恵バンク」を活用

市長 市民に理解していただき「私も参加しましょう」と、そういった気持ちになってもらえるものを何かやりたいのですが。

堀田 どうでしょう。例えば「助け合いの会」というのは。私たちが「ふれあい切符」と言っていますが、つまり時間預託制です。内容は、自分の活動した分の時間を登録しておいて、自分自身が助けを必要となったときにやってもらえると云ったものです。この制度はかなり採用されてきましたし、人を引きつける力があります。

一番いまチャンスなのは、平成9年の3月に厚生省が高



ビジョンを語る市長

齢者（老人）保健福祉計画を見直すことです。そのときに、市が大々的に市民の知恵を募集することです。

なかには、キラッとしたものが出てきますから。特にボランティアからは「私の方はこういうことをやりますから」と言うのもあると思います。そしたら「じゃ、あなた方には、その知恵でやっていただきましょう。市はこれ……」という、分担のビジョンに向けてのシステムづくりが進むのではないかと思えます。

やはり、いろいろな市民の知恵を出させる時代になってきましたからね。実際にいい知恵を出してくれると思いますよ。昔みたい、市が知恵を出して引張っていく時代じゃなくなつたんですから。

市長 私は高齢者の「知恵バンク」を考えております。お年寄りが何もしないで日々生活していたらボケて来ると思っています。ですから「自分はこの力が出来るんだ」「私に漬物を作らしたら天下一品でっせ」とか、自慢できるものがあると思えますので、いろいろなことに希望をもつていただき、老人会などでやってもらってはと、そんなことも考えているのです。

堀田 それはいいアイデアですね。だれだつて何か自慢できるものを持つているはずですからね。

消防署に勤務していた人を、救急法の講師に呼んできたら喜んでやってくれますし、市職員OBなら市との交渉を任せればうまくやってくれますし、また、何もしないで不平や不満を言っている人にモニターになってもらえば、結構、意見を寄せてくれると思いますよ。

市長 われわれ行政に携わるものは、発想の転換が必要だと考えております。

今日、先生からおうかがいたしました貴重なご意見は、今後、行政を進めるにあたり参考にさせていただきます。どうもありがとうございました。



豊富な経験を語る堀田さん

ホームヘルパー派遣します

身体障害者の家庭で
家事援助や身体介護

費用負担基準表

利用世帯の階層区分	利用者負担額 1時間当たり
生活保護法による被保護世帯（単給世帯を含む）	0円
生計中心者の前年所得税が非課税の世帯	0円
生計中心者の前年所得税課税年額が 10,000円以下の世帯	250円
同 10,001円以上 30,000円以下の世帯	400円
同 30,001円以上 80,000円以下の世帯	650円
同 80,001円以上 140,000円以下の世帯	850円
生計中心者の前年所得税課税年額が 140,001円以上の世帯	910円

希望者へ手話通訳者

身体障害者手帳をお持ちで、市内にお住まいの聴覚障害者が、公共的機関や医療機関に行かれるときや、市内の公共的機関が開く催しに参加される場合に、手話通訳者を

派遣します。

手話通訳者の派遣を希望される人は、原則として、1週間前までに社会福祉課へお申し込みください。また、登録手話通訳者とし

市内にお住まいになり、身体障害者手帳をお持ちの人がおられる世帯で、日常生活を営むのに支障があり、いろいろな事情で介護などが十分でない家庭にホームヘルパーを派遣します。

○サービス内容
掃除、洗濯、食事の準備、買い物などの家事援助や食事、入浴などの身体介護

○利用料 上表のとおり

○申請方法

事前に申請書を提出していただき、毎週の派遣日と時間帯を決めます

○申し込み・問い合わせ 社会福祉課（☎93・6400）



お申し込みは

1週間前に

て活動して下さる人も募集しています。ご希望の人は社会福祉課へお問い合わせください。

○問い合わせ 社会福祉課（☎93・6400）

ミニ授産所の支援へ 会員を募っています

知的障害者と同じ程度の障害を持つ人たちの家族が、仕事や仲間との交流を通して社会参加を支援していかうと、ミニ授産所「星のまち・キラキラ作業所」を設けました。

同会では、これから作業所建設を目指して、いろいろな運動を進めていきますが、この趣旨に賛同される会員を募集しています。

○正会員 市内在住の知的障害者と同じ程度の障害を持つ人の家族
○賛助会員 会の趣旨に賛同される人
○会費 2000円（前・後期各1000円）

○問い合わせ 岡さん（☎92・1598）

ボランティアを募集

精神障害者の社会復帰をめざして4月にオープンした、交野共同作業所「ミルキーウェイ」は、お昼の仕出し弁当の調理手伝いと、車で配達する際のボランティアを募集しています。

月曜日～金曜日（午前10時～午後3時）の間で、都合のよい日をお知らせください。
○問い合わせ 同作業所「ミルキーウェイ」黒田さん（☎93・9573）

3種・2種 混合予防接種

医療機関でできます

3種・2種混合予防接種は、8、9、10月の集団接種のほか、左表の医療機関でも無料で接種できます。

予防接種の説明書と予防票は、医療機関に置いてありますので、母子健康手帳

をご持参のうえ、お越しください。

接種の対象や望ましい年齢などは、10日号の健康のページをご覧ください。
※医療機関によって予約方法が異なりますので、ご注意ください。

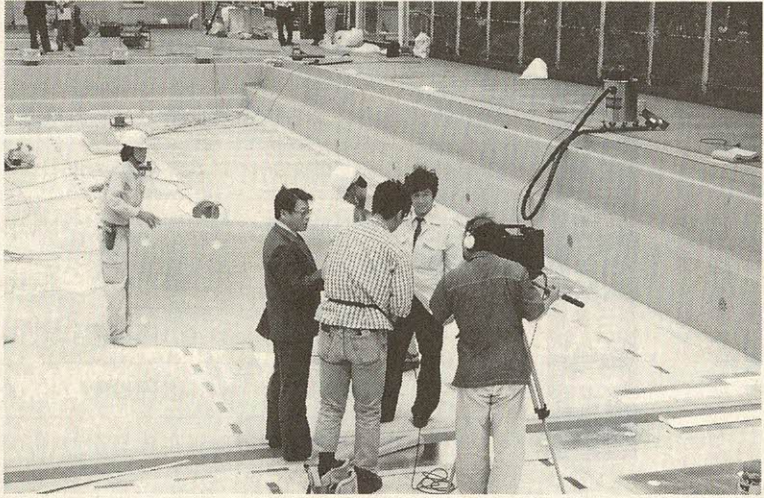
○問い合わせ 健康増進課（☎93・6405）

予防接種 取扱医療機関

病院・医療名	3・2混	接種方法(接種日)	住所	電話
尼子医院	○	事前に予約(電話可)	私市8-14-3	91-2050
池田医院	○	月曜日～土曜日(9:30-12:00)の間に予約(電話可)	松塚43-1	91-7200
大景医院	○	事前に予約(電話可)	妙見坂3-16-1	92-0467
交野病院	○	事前に予約(電話可)	私部2-11-38	91-0331
清田医院	○	事前に予約(電話可)	星田西3-12-1	93-7351
小葉医院	○	事前に予約(電話可)	星田5-10-5	91-2006
後藤医院	○	事前に予約(電話可)	藤が尾4-3-15	92-9500
高石小児科	○	月曜日～土曜日の午前中予約(電話可)	郡津5-17-8	91-0648
寺嶋こどもクリニック	○	事前に予約(電話可)	天野が原町5-14-7	93-3141
西井医院	○	事前に予約(電話可)	星田1-23-24	91-2213
西井診療所	○	事前に予約(電話可)	星田7-65-6	92-4510
野村医院	○	事前に予約(電話可)	倉治3-50-1	91-6100
松吉医院	○	事前に予約(電話可)	天野が原町2-29-3	92-7700
星田南病院	○	火曜日・金曜日(14:30-15:00)事前に予約(電話可)	藤が尾3-5-1	91-3500
三宅医院	○	事前に予約(電話可)	倉治8-5-6	93-0108
山添医院	○	事前に予約(電話可)	私部1-16-13	91-1025

クッションプールに改修 安全で地震にも強い

交野小



交野小学校のプール（6コース・25メートル）がクッションプールに改修されました。児童が飛び込んだとき、底面への衝撃を和らげて事故を防ぐほか、地震に強く、クラック（割れ目）ができて水漏れがないのが特徴です。

市教育委員会では、今後、安全性と耐久性を十分調査し、各小・中学校への採用を検討していきます。

このプールは、従来のプールの底と壁面に弾力性のあるクッション材（厚さ3センチ）を取りつけ、その上を防水シート（1・5センチ）で覆っているのが特徴です。

阪神・淡路大震災では、これを採用した西宮市・真砂中学校のプールが水漏れもなく、生活用水におおいに役立ちました。



親子工作教室へ
どうぞ

環境フェアで好評でした牛乳パックを利用しての工作実習を開きます。かわいい小物入れなど、親子そろって作ってみませんか。

○とき 8月22日（火）午後1時～4時30分
ゆうゆうセンター
3階展示活用室

○定員 40人（先着順）
○持ち物 参加者に後日通知
します

○申し込み・問い合わせ 8月1日（火）から11日（金）までに、電話でリサイクル推進室（☎93・8651）

ていですが、それを結んでいくと色々な星座や星の神話が飛び出していきます。

星のことを少しでも知れば夜空を見上げる楽しさも100倍です。「星空ウォッチング」で夏休み最後の思い出を作ってみませんか。

○とき 8月26日（土）午後6時（天候不良の場合は翌日）

○定員 80人

夏休みアウトドア講座

あなただけの絵付けができる陶芸や昼食のアウトドアアクッキングなど盛りだくさん、用意しています。

○とき 8月10日（木）午前10時（雨天は別内容になります）

○ところ 星の里いわふね
市内在住の小学生
以上の子どもと保

星空ウォッチング

織姫「ベガ」、彦星「アルタイル」、白鳥座の「デネブ」

を結べば夏の大三角形のできあがり。星は一つひとつ輝い

テクノ講座 7月募集のお知らせ

先着順、まず問い合わせを

○対象・費用 同
福祉介護実務
○とき 9月19日～10月24日の火・木曜13時～17時

○内容 老人福祉の知識と介護技術
○対象 高齢者を介護している人ほか
○費用 9000円

○とき 9月25日～11月1日の月・水・金曜18時～21時

○内容 簿記2級の学科と実習
○対象 簿記3級程度の知識のある人
○費用 1万3000円

○とき 9月11日～10月16日の月・水・金曜18時30分～20時30分

○内容 ビジネス文書作成の知識・実務とマナー
○対象 女性
○費用 8000円

○とき 8月28日～9月20日の月・水・金曜18時～21時

○内容 基礎知識、入力方法、文書作成
○対象 初めて学ぶ女性
○費用 7000円

在職者（アルバイト、パートの人でも可）を対象にした講座です。募集は先着順なので、申し込み場合は、前もって府立夕陽丘女子高等職業技術専門学校（☎06・771・2223）へお問い合わせください。

○とき 9月6日～11月6日の月・水・金曜18時～21時

○内容 社会保険・労働保険の実務ほか
○対象 50歳以上（高校卒業程度以上の学力のある人）
○費用 教科書代だけ約5000円

○とき 11月8日～2月14日（曜日などAと同じ）

○内容 実務簿記会計ほ

市民サービス

コーナー

ご利用を



あいあいセンター など3か所に開設

住民票や印鑑証明などを発行する市民サービスコーナーは、星のまち「あいあいセンター」など、左表の3か所に開設しています。お気軽にご利用ください。
なお、これらのコーナーでは届け出の受け付けはできませんので、ご注意ください。

ところ	とき	休日	取り扱う証明書
ゆうゆうセンター (天野が原町5-5-1)内 ☎93・64400	午前9時～午後5時15分	土曜、日曜 (教育文化会館は月曜日も)	戸籍謄本 戸籍抄本 住民票の写し
教育文化会館 (倉治6-9-21)内 ☎91・1825	午前9時～午後5時	祝日、国民の休日	印鑑証明 年金現況証明
あいあいセンター (私部西1-8-1)内 ☎91・9955	午前9時～午後5時15分	12月29日～1月3日	その他

星田・図書室 開館時間の変更

星田コミュニティセンター図書室は夏の開館時間を次のように変更しています。
○期間 8月31日(木)まで
○時間 午前10時～正午
午後1時～4時30分
※月曜・火曜日は休室です。

パスポートセンターが 移転しました

府パスポートセンターが府新別館南館(府庁別館の南)に移転しました。旅券の申請や受け取りの人はご注意ください。

- 移転先
府新別館南館(地下鉄中央線「谷町4丁目」駅1号出口から北へ徒歩1〜2分)
- 取扱時間
月曜日～金曜日 午前9時15分～午後4時30分(ただし交付は午後7時まで)
- 問い合わせ 同センター
(☎06・941・0559)

「星田歴史風土記」ができました

市教育委員会と市文化財事業団が「星田歴史風土記」を発刊しました。星田地区の遺跡や地名、古道、神社仏閣、徳川家康とのかかわり、俳句などの資料が盛り

られています。著者は、同地区にお住まいの市文化財保護委員・和久田薫さん、市文化財事業団評議員・札埜耕三さん。「歴史や文化財の重要性

を知ってもらえれば」と豊富な資料をもとにまとめられました。
A5判・155ページで1部1000円。青年の家と市文化財事業団で販売しています。
○問い合わせ 同事業団
(☎93・8111)



府住宅改良資金融資あっせん制度受け付けています

○資格 府下民間借家住宅の賃貸人または賃借人
○対象住宅
炊事場とトイレがあり、25〜120平方メートルの住戸専用面積の住宅
○融資限度額
賃貸人 10万円
借借人 1000万円
賃借人 10万円
○利率 年4・15%
○返済方法 元利均等月賦償還
○受付期間 8年1月31日(水)まで。ただし目標額(1億円)に達したら受け付けを終了します
○申し込み・問い合わせ 開発指導課(☎92・0121)

入学資金お貸しします

大阪府育英会は、私立高校、私立大学、府内の私立専修学校(修学2年以上)へ進学を希望する生徒の保護者に、入学資金をお貸ししています。所得制限がありますので詳細は府育英会(☎06・357・6271)へお問い合わせください。
▽私立大学、専修学校(専門課程)
○貸付額 23万円
○申込書 12月初旬
○返済 大学と同じ
○期間 9月11日(月)～10月9日(月)
○返済 無利子。入学後6か月据え置き、7年間の半年払いか、年払い
▽私立高校、専修学校(高等課程)
○貸付額 19万円
○期間 12月初旬～8年1月中旬
○申込書 12月初旬
○返済 大学と同じ

建設労働者の退職金制度

この制度は全国どここの建設現場で働いても事業所に雇用された期間を通算して退職金を支払うという、建設労働者のための退職金制度です。1日260円の掛け金で退職金は次のとおりとなります。

年数	2年	5年	10年	15年	20年	30年
金額	13万1040円	38万2758円	100万6244円	187万2092円	295万8870円	635万9620円

○問い合わせ 建退共大阪支部(大阪建設会館内)
(☎06・941・3650)

Snap Shot

スナップ



▲ 廃品回収のごほうびは「おやつ」

駅前住宅子供育成会（大神由美会長、151人）は、約15年前から廃品回収を続けています。

毎月第3日曜日、新聞や雑誌などを抱えた子どもたちが集まってきます。会員の小学生だけでなく、弟や妹の幼稚園児たちも手伝ってくれます。1か月の収益は約1万5000円。ごほうびはおやつ。「うーん、重たい」と、顔を真っ赤にして運んだかいがありました。



▲ 非行と犯罪をなくしましょう

6月21日（水）、星田駅など4駅の駅前で「全国地域安全運動」のキャンペーンが繰り広げられました。

北田市長や各区の区長さんが、午前7時30分から1時間、通勤・通学の市民にティッシュを配り、安全なまちづくりへの協力を呼びかけました。

▼ 防災について「女性と文化の集い」

6月21日（水）、青年の家で「女性と文化の集い」が開かれ、市土木総務課防災主任・阪田通治さんの講演「交野市の防災」がありました。

参加者は38人。みなさん熱心にメモをとり、「食糧の備蓄は」「飲料水は大丈夫ですか」と地震への備えについて鋭い質問が飛び交いました。



▲ クイズゲームで

障害者と楽しい一時

6月25日（日）、ゆうゆうセンターでボランティアグループ「ふれんず」のみなさん（21人）と在宅障害者（7人）の交流会「みんなのポケット」が開かれました。
ふだん外に出掛ける機会が少ない障害者と、おやつをつまみながら話をしたり、○×のクイズゲームをしたり、楽しい一時を過ごしました。

盛況でした「みんなガンバッ展」▶

6月17日(土)、18日(日)、ニチイ交野店で「第4回ナイスコミュニケーション IN KATANU=みんなガンバッ展」が開かれ、交野自立センターなど18施設のみなさんの手作り作品が即売されました。

袋や小物、陶器、積み木などが人気を集め、父の日のプレゼントを求める女子高校生もみられました。

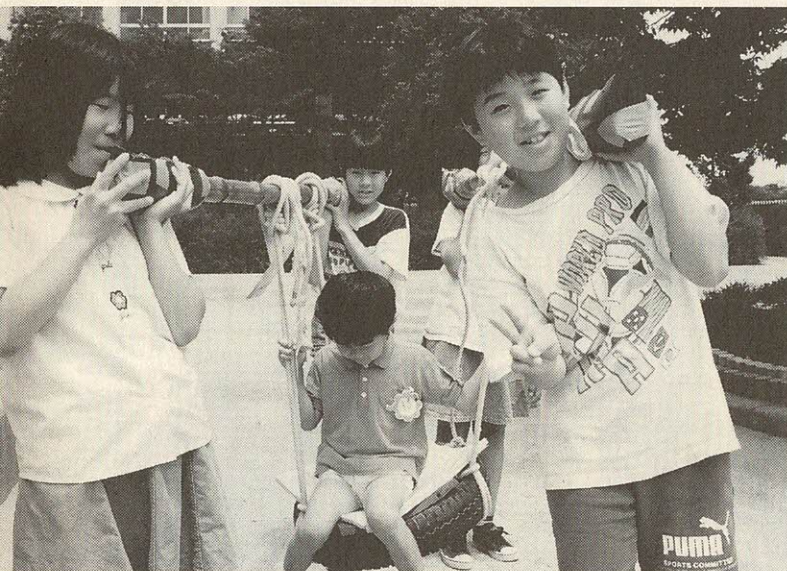
今回から、きさべ作業所など4施設が参加して前日に「プレ祭典」を開催しました。ギター、マンドリンや和太鼓が演奏されました。



◀ 全校児童が楽しむ「遊びの会」

6月17日(土)、長宝寺小学校(西尾欽爾校長、児童304人)で「遊びの会」が開かれました。

真っ暗な室内に段ボールを使った迷路があり、ガイコツが出てくる「開かずの理科室」。2本の竹にタイヤをつるし、4人で〈客〉を運ぶ「おさるのタクシー」など、いずれも各クラスが準備に1週間~10日もかけただけに「おもしろかった」「めっちゃ怖かった」と好評でした。



新タマネギの売れ行き上々▶

6月22日(木)、交野市駅前自転車駐車場(私部3)に、やわらぎ授産所(清水徳三所長、入所生34人)の自主製品販売所(13平方m)がオープンしました。

卓上ほうき、はがき、しおり、耳かきなど、入所生の手作りの作品が並べられましたが、なかでも丹精こめて育てた新タマネギが飛ぶように売れました。今後、毎月第4木曜日午後1時~3時に、ジャガイモ、サツマイモ、写真立てなどを販売します。

同授産所では、施設で行事などを手伝っていただけるボランティアを募集しています。問い合わせは同授産所(☎92・6671)



みんなのひろば

催し

人権啓発映画会 「ネバーエンディング ストーリー3」



○と き

8月7日(月) 午後1時50分と4時の2回上映(開場は1時)

○と ころ

育室

○内 容 映画「ネバーエンディングストーリー3」(約1時間30分)

手話講座サークルのみなさんによる手話の入門と手話による合唱

○入場料 無料

ベガホールでシルクロード放映 8月31日まで

星のまち「あいあいセンター」(交野市駅前・京阪交野ビル4階)は、生涯学習の一環として7月25日

(火)から8月31日(木)

8月31日まで

まで、ベガホールで「シルクロード」(シリーズ全30巻)を毎日1巻ずつ上映しています。

○放映時間 午後1時から

○主 催 交野市人権啓発推進協議会、市、市教育委員会

※車でのご来場は、ご遠慮ください。

チャリティーダンス

8月6日(日) 午後5時30分～9時、市役所別館大ホール。会費500円。余剰金は善意銀行に預託。申し込みは当日会場。主催は交野ソシアルダンス友の会。問い合わせ

8月19日(土) 午前8時、

そうめんの滝

8月12日(土) 午前8時30分、河内磐船駅集合(雨天中止)。百舌鳥駅→仁徳陵→大仙公園→堺市博物館。参加費200円。主催は交野ちよつと行く会。申し込みは事前向北島さん(☎92・1164)に、ご連絡ください。

約1時間

※土曜・日曜日は休館。

○主 催 市教育委員会図

書課、あいあいセンター

○問い合わせ 同センター

(☎91・9955)

片山長三生誕百年展

は宇津宮さん(☎91・7217)か、中西さん(☎92・2390)

7月28日(金)～8月9日(水) 午前10時～午後6時30分、京阪ギャラリー・オブ・アーツ・アンド・サイエンス(京阪百貨店守口店7階)。

ハイキング

仁徳陵古墳周遊

交野市生まれ。教育者、考古学者、郷土史家、歌人、俳人であり画家でもあった片山さんの作品を展示。入場料一般400円、大・高・中学生200円。後援・集藍会。



交野に生まれ、ふるさとを愛した人



山岳信仰のメッカ



交野山頂の観音岩



の 野 山
交 野 山

は石船、獅子石屋、金剛寺(傍示)、甲の尾(交野山)がその霊場で、多くの修験者が岩場で修行を重ねてきたと思われまふ。

市内のどこからでも望まれる海拔344mの交野山は交野市を代表する山であります。

頂上部を形成する巨大な岩には梵字がぎざまれている。西面には聖観音を表す「サ」、北側には大日如来を表す「ア」が、南には三宝荒神を、その横には「寛文六丙年(一六六六)三月廿八日法印實傳」と刻まれている。江戸時代前半まで山岳信仰が行われていたことを示しています。

頂上部を形成する巨大な岩には梵字がぎざまれている。西面には聖観音を表す「サ」、北側には大日如来を表す「ア」が、南には三宝荒神を、その横には「寛文六丙年(一六六六)三月廿八日法印實傳」と刻まれている。江戸時代前半まで山岳信仰が行われていたことを示しています。

平地から見ると、頂上の大岩に立って交野の平野を一望するもよし、いつまでも交野のシンボルであってほしい山であります。(中 光司さん 郡津4)

スポーツ

第8回市長杯 インディアアカ大会

6月18日(日)、13チーム、80人が参加しました。2位以上、次のとおりです。

▽優勝 交野インディアアカ同好会B

▽準備優勝 交野インディアアカ同好会D

卓球教室

8月20日(日)午後1時、3時、星田会館。基本、応用の指導と実戦で、市卓球連盟指

グラウンド・ゴルフ

毎週火曜・金曜日午前9時

定コーチが指導します。対象は市内在住・在勤者、小学生。参加費一般500円。ジュニア300円。主催は市卓球連盟。申し込みは当日会場。問い合わせは井戸さん(☎92・6627)

11時、私設公園多目的グラウンド。対象は小学生以上、男女年齢を問いません。簡単なスポーツです。多くの市民の参加を希望します。指導は神林勉さんら10人。入会金2000円。年会費1000円。主催は交野市グラウンド・ゴルフ協会。申し込みは当日会場。問い合わせは清水さん(☎91・0773)

寄付

◇社会福祉事業基金にと、友田工業(大阪市都島区都島中通3-3-16)から10万円を寄付していただきました。



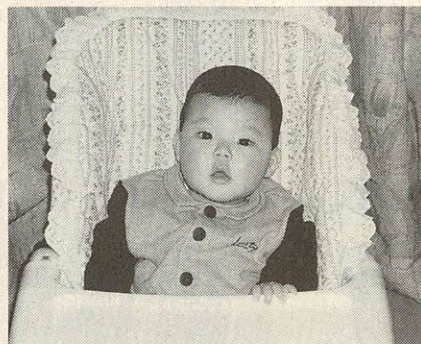
田邊 たなべ

初希(はつぎ)です

平成6年8月27日生まれ

「人にすかれ、優しい女の子になってね」
東倉治(父 元則、母 弘美)

♪こんにちは♪



和田 わだ

佳祐(けいすけ)です

平成6年9月18日生まれ

「明るく元気な子に育ってネ」
私市山手(母 久美子)

いきものふれあいの里 8月の見どころ

白旗池の水面にさざ波を立てて観察室に入ってくる山風は涼を運んで、8月には8月の味がします。

植物 ジリジリと照りつける暑い日も、植物たちにとってはなくてはならないものです。しっかりと締まった体をつくり、秋の実りに備えます。はや、ヤマハギが花をつけ始めます。センター前のヤマボウシの実が色づいてきます。

昆虫 一番元気なのはセミたちです。短い地上での生活の間に自分の遺伝子を残そうと、全身の力で声を張り上げます。ニイニイゼミ→アブラゼミ→ミンミンゼミ→ツクツクボウシと変わっていきます。ときどきカナカナとヒグラシが交野山で鳴きます。クマゼミは山ではほとんど鳴きません。ヌケガラで雌雄の判別がつかず。集めてみませんか。

その他 センターではカワヘビを飼育しています。中国大陸から渡ってきたもので、淀川水系に生息していますが、まだ日本全体には広がってはいません。職員手作りの竹や木のクラフトも増えました。作りにきませんか。

市の人口(6月末現在)

人口	72,814人
男	35,932人
女	36,882人
世帯数	23,905

火災と救急(6月分)

火災	1件
救急	119件

8月の相談室(無料)

弁護士、人権擁護委員ら専門家が相談にお答えします。お気軽に、ご相談ください。

法律相談 3日、10日、17日、24日、31日(木) 13時

心配ごと相談 毎週水曜日 14時

16時、市役所別館。定員6人。当日9時30分から電話で予約してください(☎92・0121)

結婚相談 毎月第2、第4水曜日 13時

行政相談 12日(土)星田市民センター 25日(金)市役所別館

園芸相談 毎月第3木曜日 13時

警察相談 8日(火) 13時

でんわ育児相談 毎週水曜日 あまのみや幼稚園 ☎92・1351

年金相談 22日(火) 13時

児童相談 毎週木曜日 10時

人権相談 17日(木) 市役所別館

家庭児童相談 毎週水・木曜日 10時

交通事故相談 毎月第2火曜日 10時

教育相談 毎日(祝日を除く) 10時

消費者相談 毎週月・水・金曜日 10時

でんわ健康相談 毎日(土曜と休日を除く) 9時

母子寡婦福祉相談 毎週月・木曜日 9時

健康相談 毎週火曜日 10時

障害者福祉相談 毎月第1、第3水曜日 13時

健康増進課 ☎93・6405

障害者福祉相談 毎月第1、第3水曜日 13時

健康相談 毎週火曜日 10時

母子寡婦福祉相談 毎週月・木曜日 9時

健康相談 毎週火曜日 10時

障害者福祉相談 毎月第1、第3水曜日 13時

健康相談 毎週火曜日 10時

母子寡婦福祉相談 毎週月・木曜日 9時

健康相談 毎週火曜日 10時

障害者福祉相談 毎月第1、第3水曜日 13時

健康相談 毎週火曜日 10時

母子寡婦福祉相談 毎週月・木曜日 9時

健康相談 毎週火曜日 10時

昔の小松寺の跡は、妙見川の谷をさかのぼった標高278mのところにあります。

「小松寺縁起」によると、もとは荒山寺といい、大規模な寺院でしたが、奈良時代に大地震で山がくずれ、お堂が谷底に転落し、星田郷の美しい青石で刻んだ石仏は地中に埋もれてしまったといわれています。

阪神・淡路大震災は、私たちに自然への畏敬の念を改めて呼び起こすとともに、多くの教訓を残しました。あれからも各地で地震が発生、先日も高槻市を震源とする地震がありました。日本全体が地震の活動期に入ったようです。

交野にも「地震の化石」といわれる断層＝写真＝が縦横に走っています。ただ内陸の断層は、1000年を超える周期で起こるものが多く、予測が難しいのです。

かるたが伝える地震は、734年のもの（続日本紀）でしょうか。当時の交野の山は、一木もない荒涼とした岩山でした。山頂から巨石が、地鳴りを立てて転がり落ちてくるシーンが目に見えます。

た
大地震
小松の本尊谷底へ



星のまち交野に
国体がやってくる

山岳（登攀）

広報

かたの (No.411) 1995年7月25日

編集と発行 交野市役所総務部

〒576 大阪府交野市私部1丁目1番1号 ☎0720-92-0121
テレホンサービス ☎0720-92-1599